



SBIホールディングス<8473>、SBIライフリビング<8998>に対するTOBに応募



SBIホールディングスは、子会社で投資用収益物件の開発・販売を手がけるSBIライフリビングを譲渡すると発表した。アドバンテッジパートナーズ（AP）関連のファンドが設立したLLホールディングス（東京都港区）が同社に対して実施するTOB（株式公開買い付け）に、所有する株式すべて（73.27%）に応募する。TOB成立後、SBIライフリビングは上場廃止となる予定。

買付価格は1株あたり1070円で、公表前営業日の終値1002円に対して6.8%のプレミアムを加えた。買付予定数の下限は1023万9561株で、上限は設定されていない。譲渡価額は91億1100万円。買付期間は12月12日から2015年2月2日まで。決済の開始日は2月9日。

APファンドから、SBIライフリビングの今後の経営支援についての申し入れがあったことから、SBIホールディングスはTOBへの応募を決めた。